

山寺純
株式会社Eyes, JAPAN
代表取締役チーフ・カオス・オフィサー

三浦亜美
株式会社ima
代表取締役

地野裕子
株式会社ルウルウ商會
代表取締役

川上全龍
臨濟宗妙心寺派春光院
副住職

シンギュラリティ涅槃 Vol. 1

詳細

シンギュラリティ涅槃とは？近年のAIやCRISPR、ロボティクス、また量子コンピュータに代表されるような従来の計算手法によらないエキゾチックな計算によって引き起こされる指数関数的な技術進歩のモデルである収穫加速の法則により、2045年に世界はシンギュラリティ（=技術的特異点）を迎えると予想されています。一度、技術的特異点が到来すると、自律的に自身を強化し続けようとする機械的な知性が出現することで、決して後戻りできない超加速度的な技術の進歩を引き起こし、人間が築き上げた文明に不可逆的な変化をもたらします。またテロやCOVID-19をはじめとした自然災害、環境破壊で世の中はどんどん不確実で不安定になっています。そんな世の中で、どう心の迷いが無い状態で世界に向き合い、全ての煩悩の火が消滅した安らぎの境地である涅槃を見つけるのかを日本を代表する識者と一緒に考えていきます。

パネリスト紹介

三浦亜美



(株式会社 ima/代表取締役 CEO、つくば市まちづくりアドバイザー、デジタルハリウッド大学特任准教授)

1985年、名古屋市生まれ。学生時代に事業を立ち上げ、その後、単身でバックパッカーとして世界を回る。帰国後は株式会社サンブリッジというベンチャーキャピタル (VC) で海外クラウドサービスの日本法人立ち上げや、インキュベーション施設の立ち上げなどを行う。2013年、株式会社 ima を創業。日本酒、伝統工芸品、ユニークな技術などに最新のテクノロジーや VC での知見を持ち込み、事業継承の仕組みをつくる。2016年、一般社団法人 awa 酒協会を設立。2017年、つくば市まちづくりアドバイザーに就任。AIを活用したプロジェクトでは、日本酒の酒造りにおける匠の技をAIでサポートしながら技術継承にも寄与する「AI-sake」やAIによるアートの創造「AI-Mural」の実績をもつ。

地野裕子



プロデューサー・ディレクター・プランナー

1982年、京都生まれ、京都育ち。同志社大学神学部神学科卒。実家は、四百年以上続く農家。今も尚、田畑を耕す。英国留学経験ののち、証券会社・銀行勤務を経て、コミュニケーションデザイン事業を立ち上げる。

主な受賞歴

- ・近畿経済産業局 LED 関西 女性起業家プロジェクト 2018 ファイナリスト
- ・京都アントレプレナー京都府知事優秀賞(2018年)
- ・第11回京都・文化ベンチャーコンペティション京都府知事賞 奨励賞(2018年)

(株式会社 Eyes, JAPAN/代表取締役チーフ・カオス・オフィサー)



1993年、日本で初めてのコンピュータサイエンスの単科大学である会津大学の事務局で通訳翻訳員として働き、インターネットに出会う。その後1995年に大学生と会津大学初のスタートアップ企業として「魔法と区別がつかない優れた技術を創造する」をビジョンに「あいづ・ジャパン」を創業し、以来、ウェブサイトの構築やモーションキャプチャを使った医療動作解析やCG制作のみならず、VR, AR, ロボティクス、ヘルスケア、サイバーセキュリティ、AIなど先進的なプロジェクトを多数手掛ける。2012年にはチームがロシアのハッキングコンテストであるPhDays 2012のCTFで日本人としては初めて9位入賞、また日本で初めての医療ハッカソンを開催(のちにセキュリティ/IoT/バイオ分野へ拡大)、2013年には、アメリカ・シリコンバレーで行われた「Health 2.0」のハッカソン、デベロッパーチャレンジに日本代表として参加し、優勝。世界各国の77地区の代表チームの頂点に立つ。また日本で行われたWebセキュリティの大会OWASP Hardening One Remix 2013優勝、2015年TEDxKobeスピーカーでもあり、今まで累計で250名以上の優秀な人材を輩出している。最近ではポストシンギュラリティな生き方を模索するため、sakesenpaiとしてフランス、オランダ、アメリカなど国内外で日本酒、発酵文化の啓蒙活動や、人類の宇宙進出を睨んだ食の再定義をするため、ガストロフィジクス、ポットソーシング、AIを使った機械的創造性、サステナビリティやサーキュラーエコノミーなどの研究開発を行っている。東京カレンダー公認インフルエンサー、一般社団法人LivingAnywhere 理事、Safecast 顧問、厚生労働省医療系ベンチャー・トータルサポート事業(MEDISO) サポーター

<https://www.linkedin.com/in/junyamadera/>



川上全龍

大本山妙心寺塔頭 春光院 副住職 アリゾナ州立大学で宗教学を学ぶ。その後、宮城県・瑞巖寺専門道場で修行。2006年より英語による坐禅体験を春光院にて開始。2007年に同寺の副住職に就任。トヨタ自動車の海外支社向けのカスタマーセントリシティ講座 TDPとBRITプログラムの講師。禅、仏教哲学、東洋哲学、認知科学を元とした「セルフカルティベーション(自己修養)プログラム」を米国のブラウン大学、MITやマイクロソフト社、英国のイートン校をはじめとする国内外の大学や企業で指導。ICCやTED x Kyoto、Mind & Life Instituteなどのイベントでも登壇多数。著書に「世界中のトップエリートが集う禅の教室」またCNN、BBCやNHK Worldといった国内外のメディアにも多数出演。h

<https://shunkoin.com>

お申し込み URL :

<https://singularitynirvanavoll.peatix.com/?fbclid=IwAR2FrFVYVOy1XKOhLV6dCQyBG7t2MWl6aUWfWlx9PC1KV aKHreQig2M4eN8>

本件の取材・企画に関する連絡先

株式会社ルウルウ商會 地野(ちの)

直通: 090-2197-0020 E-mail: chino@loulou.co.jp